

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月28日		記入者		連絡先 5649
部 名	保健所	課 名	生活衛生課	課長名	飯田
事務事業名	狂犬病予防費				
予算上の事務事業名	狂犬病予防費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		12120		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます				
基本施策名	第1節 地域保健対策の充実				事業開始年度
施策名	第2施策 快適で安全な生活環境の確保				平成12年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
狂犬病予防法					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	指導・規制・許認可				▼
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象 (誰、何)	
狂犬病予防法の規定による、犬の登録や狂犬病予防注射の勧奨と注射済票の交付などを実施し、犬による危害発生の未然防止を図るため、野犬等の捕獲、抑留、処分等を行う。				市内で飼養されている犬	
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
登録頭数…30,220頭 新規登録申請数…3,057頭 注射済票交付頭数…25,361頭					
定期集合注射の実施 5月12日～29日 延べ40会場で実施					
抑留頭数…130頭 (平成18年3月現在)					
6 関連・類似事業や他市の状況					
他の自治体においても、同様の事業を行っている。					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	26,396	27,546	29,102	45,237	57,777
一般財源	26,396	27,546	29,102	45,237	57,777
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	20,025	20,175	20,125	24,150	24,150
事業コスト合計	46,421	47,721	49,227	69,387	81,927
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	狂犬病予防費			対象名称 と単位	市内で飼養されている犬頭
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	46,421	47,721	49,227	69,387	81,927
対象数	27,255	28,016	30,220	35,000	39,000
単位あたり経費(円)	1,703	1,703	1,629	1,982	2,101
前年度比		1.00	0.96	1.22	1.06

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	集合注射実施率	指標式と指標の説明	集合注射実施頭数/登録頭数×100 集合注射実施率により事業の活動状況をみる		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	19.7	18.4	17.4		
目標	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0
目標達成度（%）	65.7	61.3	58.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	注射実施率	指標式と指標の説明	注射実施頭数/登録頭数×100 狂犬病の発生を予防するため、注射実施率の向上を図り、未注射犬の解消を目指す		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	87.4	87.5	83.9		
目標	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
目標達成度（%）	97.1	97.2	93.2		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		狂犬病蔓延防止のため、引き続き現在の制度を維持していきたい。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 広報及び個別通知にて周知している。			14 課題として認識されたこと 特になし		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			